

# Adobe のデータの中身が見えることでの効果

## 効果 1

使用不可素材等の誤使用を防ぐ。

## 効果2

データ共有時のスピードアップ。

## 効果3

スマホやタブレットなど端末問わずブラウザで確認できる。

## 様々なファイル形式のプレビューに対応

多くのデータ形式に対応し、見たい見せたい時に閲覧や、共有することが可能です。



MacやWindowsの違い、アプリケーションのインストール状態など、  
利用環境に影響されことなく様々なファイルをプレビュー確認できる。

# InDesignではリンクファイルも閲覧することができる。

Adobe製品がインストールされていない環境でもプレビューが行え、  
ファイルの中身を確認しながらファイルの共有などを行うことが可能です。



## <利用後の効果>

ファイルの中身をタイムリーに確認できないという状態が解消され、確認のために掛かっていた手間を大幅に削減できます。

EDUPRESS